

1 「地域協育ネット」による温かい絆づくり推進事業

1 趣旨

次代を拓く子どもたちを育成するため、コミュニティ・スクールや「地域協育ネット」の一層の充実を図り、社会総がかりで「地域教育力日本一」の取組を推進する。

2 事業概要

- (1) 「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」体制構築事業【事業主体：市町】
 - ・地域協育ネット協議会の運営充実のための補助
- (2) 「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」活動支援事業【事業主体：市町】
 - ・地域協育ネット協議会の支援プランに基づき、登録された支援員を中心として実施される教育支援活動の補助
- (3) 「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」放課後子ども支援事業【事業主体：市町】
 - ・全ての児童（中学生・幼児も可）を対象とした「放課後子ども教室」の実施
 - ・活動の管理・運営に係る支援員（教育活動推進員、教育活動サポーター）の配置
 - ・放課後児童クラブとの一体的又は連携した取組の支援
- (4) 「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」土曜日の教育活動支援事業【事業主体：市町】
 - ・地域協育ネット等、学校・家庭・地域の三者で協議され、提案された活動について実施
 - ・年間10日程度の多様なプログラムを企画・実施できる土曜教育コーディネーターの配置
 - ・学習プログラムに係る専門性をもった地域住民や企業人、公務員等を土曜教育推進員として配置
- (5) 「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」推進体制強化事業【事業主体：県】
 - ・山口県「学校・家庭・地域の絆づくり」推進会議の開催
 - ・研修会の開催（「地域協育ネット」の活動に係る人材の養成）
 - ・「地域協育ネット」の広報（テレビ番組やリーフレット作成）

3 県の取組

- 山口県「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」推進会議の開催（6月・11月） 委員20名
- 山口県「地域教育力日本一」担当者会議の開催（5月・2月） ※詳細は、P99を参照
- 「地域協育ネット」コーディネーター養成講座の開催 ※詳細は、P100を参照
（年8回：5月、6月、7月、9月、10月、1月）
- 山口県「地域教育力日本一」研修会の開催（6月） ※詳細は、P101を参照
- 教育支援員等研修会（年1回3ブロック）
- 「地域協育ネット」の広報
 - ・「地域協育ネット」実践事例集の発行
 - ・「学校・家庭・地域でささえる はつらつ山口っ子」の放映（年10回：再放送5回）

山口県「地域教育力日本一」担当者会議

- 趣 旨 「やまぐち型地域連携教育」の推進をするため、「地域協育ネット」及びコミュニティ・スクールの全県における充実を図るとともに、先進的な取組の成果等を共有し、学校と地域が一体となり、知・徳・体の調和のとれた子どもたちの「生きる力」を育む学校づくり、地域づくりの推進に資する。

第1回

- 1 日時・会場 平成27年5月14日（木）13：30～16：30 県庁職員ホール
- 2 参加者 各市町・県教委「地域協育ネット」担当者
各市町・県教委コミュニティ・スクール担当者等 39人
- 3 内 容
 - (1) 所管説明・質疑応答 【義務教育課】
 - 「やまぐち型地域連携教育」について
 - (2) 模擬熟議 【社会教育・文化財課】
 - 「熟議パッケージ」の活用について
 - ① 「熟議サポート事業」について
 - ② 模擬熟議
 - ③ 質疑応答
 - (3) 指導講話 【講師：山口県教育庁社会教育・文化財課 主幹】

第2回

- 1 日時・会場 平成28年2月1日（月）13：30～16：30 県庁職員ホール
- 2 参加者 山口CSコンダクター
各市町・県教委「地域協育ネット」担当者
各市町・県教委コミュニティ・スクール担当者等 52人
- 3 内 容
 - (1) 報告 【義務教育課、社会教育・文化財課】
 - 県コミュニティ・スクール推進協議会について
 - 県「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」推進会議について
 - 山口CSコンダクター会議及び連絡会について
 - (2) 所管説明 【社会教育・文化財課】
 - 「家庭教育支援の充実について」
 - (3) 実践発表 【光市教育委員会山口CSコンダクター】
 - 「山口CSコンダクターの取組について」
 - (4) グループ協議
 - 「やまぐち型地域連携教育」の推進について
 - ・ 推進体制の強化（行政間の連携、学校との連携）
 - ・ 課題解決に向けた取組について 等



実践発表



グループ協議

「地域協育ネット」
推進に係る関連事業等

「『地域協育ネット』コーディネーター養成講座」「家庭教育アドバイザー養成講座」
及び「家庭教育アドバイザーステップアップ講座」

| 回数 月日 | テ ー マ 内 容 | 回数 月日 | テ ー マ 内 容 |
|---------------------------|--|---------------------|---|
| 第1回 5/23 (土) | 「生涯学習、社会教育の基礎」 | | |
| | 行政説明「県の社会教育施策」 | | |
| | 講義「人権教育の推進について」 | | |
| | 行政説明「国の社会教育施策」 参加者交流 | | |
| 第2回 6/13 (土) ※ | 「連携による仕組みづくり」 | | |
| | 所管説明「やまぐち型地域連携教育の推進について」 | | |
| | 講演「学校・家庭・地域の連携による仕組みづくり」 熟議 及び 指導講話 | | |
| 第3回 7/11 (土) | 「子どもの発達と理解」 | 第1回 7/11 (土) | 「家庭教育支援への期待」 |
| | 講義「気になる子どもの理解と対応」 (発達障害) | | 講座開設について |
| | 講義「子どもの発達と課題」(幼少期) | | 講義「家庭教育支援の現状と支援者の役割」 |
| | 講義「子どもの発達と課題」(児童期・青年期) | | 事例発表「家庭教育支援チームの先進事例」 参加者交流 |
| 第4回 9/5 (土) | 「ネットワークづくり」 | | |
| | 講義・演習「地域情報の収集・活用方法とネットワーク」 | | |
| | 実践事例発表「『地域協育ネット』コーディネーターの活動2事例」 参加者交流 | | |
| 第5回 9/12 (土) | 「コミュニケーションスキル」 | 第2回 9/12 (土) | 「現代的課題への対応」 |
| | 講義「コーディネーターとしての関わり方」 | | 講義「ソーシャルワーカーの活動と役割」 |
| | 講義・演習「ワクワク ドキドキのコミュニケーション論」 | | 演習「家庭内のひきこもりへの対応」 |
| | 演習「コミュニケーションのとり方(人間関係づくり)」 | | 講義・演習「子どもと親のサポートセンターの機能と電話相談への対応」 講義・演習「インターネットやスマートフォン、ゲーム機等から子どもを守る」 |
| 第6回 10/10 (土) | 「家庭教育支援の実際」 | 第3回 10/10 (土) | 「場面を想定した対応の仕方」 |
| | 講義「子どもを取り巻く現代的課題」 (虐待について) | | 演習「カウンセリングの演習」 |
| | 講義「子どもの病気とけが」 | | 講義「学校・家庭・地域が連携した家庭教育支援」 |
| | プログラム体験「家庭の元気応援出前講座」 参加者交流 | | 演習「家庭教育における問題を想定したケース検討」 |
| 第7回 10/31 (土) | 「コーディネーターの心得」 | | |
| | 講義・演習「カウンセリングスキル」 | | |
| | 講義「危機管理について」 | | |
| | プログラム体験「熟議」 参加者交流 | | |
| 第8回 第4回 1/30 (土) | 「企画・運営の総合的スキル(ファシリテーションスキル)」 | | |
| | 講義「これからの家庭教育支援のあり方」 | | |
| | 講義・演習「コーディネーターに求められる役割とスキル」 1年間のふり返り | | |

※ 「地域教育力日本一研修会」を兼ねる

山口県「地域教育力日本一」研修会

■趣 旨 学校関係者と地域関係者が一堂に会し、学校・家庭・地域の連携の意義について理解を深めるとともに、学校と地域が連携して子どもを育む先進的な実践の紹介や研究協議等を通して、「コミュニティ・スクール」・「地域協育ネット」の一体的な推進を図る。

■参加者 ・各市町立学校関係者
 ・各市町立学校運営協議会関係者
 ・コーディネーター、山口CSコンダクター、地域関係者等
 ・市町行政関係者

1 日時・会場 平成27年6月13日（土）9：45～15：40 山口南総合センター

2 参加者 401人

3 研修会の内容

(1) 所管説明 【義務教育課】

○「やまぐち型地域連携教育」の推進について

(2) 講演

講師：教育再生実行会議 委員

演題：「学校・家庭・地域が連携した社会総がかりの教育の推進」

～ コミュニティ・スクールを核とした地域のネットワークを生かして ～

(3) 熟議 【社会教育・文化財課】

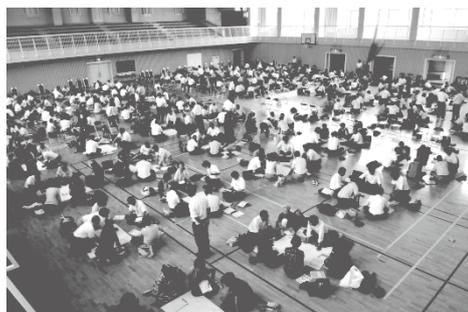
テーマ：「地域教育力日本一」の取組について (63グループ)

〔指導助言者〕 教育再生実行会議 委員



講演

| | |
|-----------|---|
| ①グループワークⅠ | 学校・家庭・地域が連携・協働した「地域教育力日本一」の地域の姿について、各自の思いやイメージを自由に出し合う ～ こんな姿（取組）が日本一だったらいいな ～ |
| ②グループワークⅡ | 出てきた姿に迫るための具体的な取組を考える |
| ③シェアリング | 6グループの発表 (1グループ2分程度) |



約400人による一斉熟議



具体的な取組の発表

「地域協育ネット」
 推進に係る関連事業等